

沖縄県那覇市シビックコア地区

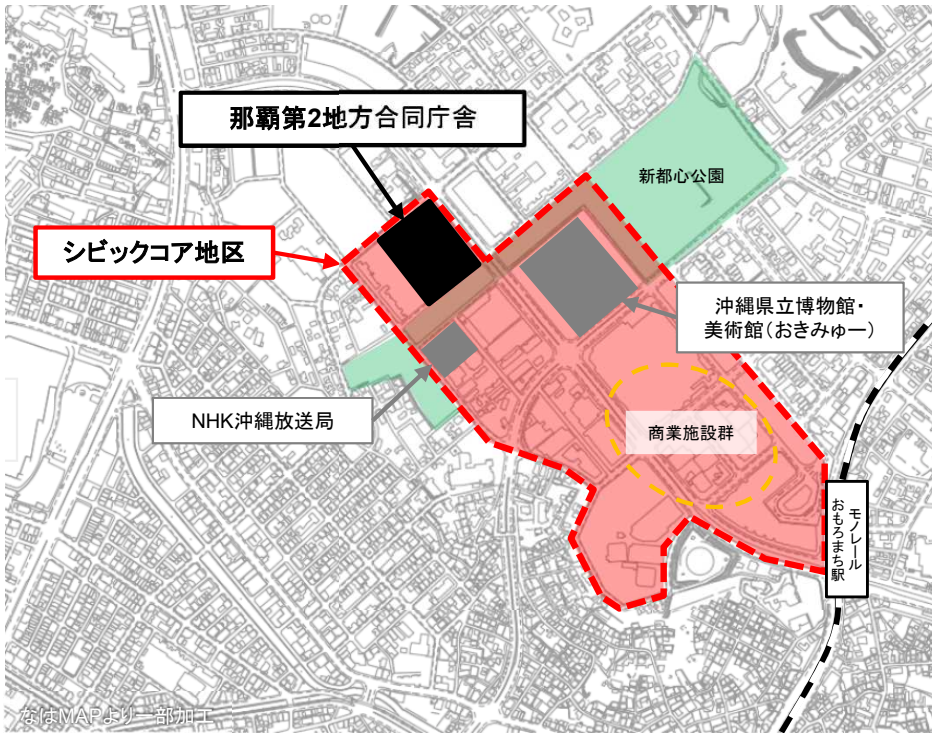
平成11(1999)年8月10日策定

～未来の沖縄を象徴する都市空間の創造～

35.5ha

基本方針

- 国際的な交流拠点や情報通信拠点となる中枢ゾーン
- 官公庁施設の集約による利便性の向上
- 亜熱帯庭園都市の実現と象徴的な景観形成

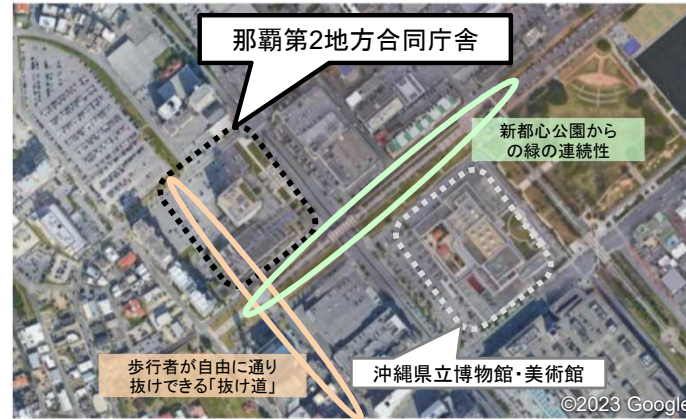


主要施設

- ・那覇第2地方合同庁舎
- ・沖縄県立博物館・美術館
- ・NHK沖縄放送局 等

当時の関連都市整備事業

- ・那覇新都心土地地区画整理事業
- ・都市再生推進事業
- ・都市公園事業
- ・住宅対策事業 等



- 大規模官公庁施設の機能連携と回遊性の創出
- 亜熱帯の環境特性に応じた快適空間



- 「たまり空間」と「抜け道」の配置による歩行者の回遊性
- まちの成熟とあわせたタウンマネジメント体制の整備
- 沖縄らしさを表現する景観形成



シビックコア地区に整備された官庁施設の概要(整備中含む)

- 庁舎名称 (括弧書きは国有財産台帳口座名)

那覇第2地方合同庁舎 (那覇第2地方合同庁舎)

- 建築年次・規模構造

1号館：2003年	・RC造	4階建 地下1階
2号館：2008年	・S造	11階建 地下1階
3号館：2023年予定	・RC造	9階建 塔屋1階

- 延床面積

1号館：約10,547㎡
2号館：約16,195㎡
3号館：約14,768㎡



【主な取組み】

- ・敷地内に広場や歩行者が自由に通り抜けられる通路を整備
- ・隣接した公園や歩行空間との一体化を図る緑化計画 等